

わくわく東備

令和4年12月19日
岡山県立東備支援学校
コミュニティ・スクール、
地域学校協働本部だより
- 第2号 -

東備支援学校の教育活動を支援していただきましてありがとうございます。依然として、新型コロナウイルス感染症に気を緩めることはできませんが、地域の皆様との教育活動は進んでいます。「子どもたちを笑顔にしようや。」「自分の経験したことが役に立つなら喜んで学校に行きますよ。」「昔からな、この地域は子どものためなら、と大人は頑張るんじゃ。」等々、応援団の皆様から温かくて熱い思いをたくさんいただいています。写真で紹介しています活動も計画から実施まで、ボランティアの方々と学校が同じゴールを描きながら、一丸となって取り組むことができました。岡山県の教育が大切にしている『夢育』。大人にも大人の夢育があると私は実感したところであります。



馬に笑顔でにんじんを食べさせている児童を見ながら、「子どもたちに体を動かす楽しさを一緒に感じてもらいたいな・・・。」と呟いている方々がおられました。その方々は備前市スポーツ応援団の職員であり、「サン・ラッキーズ備前」という女子硬式野球チームに所属している方々です。夢を追いかけている方々からの呟きは、私の心にどんと響くとともにわくわく感も湧いてきました。大人たちを本気にさせるほど、子どもたちの笑顔は最高なんです！（そこにいる大人たちの笑顔もいいんです！）

学校は、地域の方々からたくさんの学びをいただくだけではなく、学んだことを日々の生活に生かし、児童生徒と地域の役に立つことを考え、取り組みたいと思います。「先生、こんな一緒にどうかなあ。知ってる？楽しいで。」という声、お待ちしております。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

校長 清水 珠希

小学部：「ホースセラピー体験会」

10月14日、小学部ではホースセラピーで、乗馬とふれあいの体験をしました。かわいいポニーや背の高いサラブレッドなど、合わせて5頭の馬たちが「おかやまファーマーズ・マーケット ノースビレッジ」から本校にやってきました。

小学部5年生・6年生は乗馬に挑戦。最初は怖がりながらも、馬の背に乗ると「進め！」の合図で出発。運動場に設けた1周100m程の円形コースをゆっくりと一周することができ、笑顔あふれる乗馬体験となりました。



また、1年生から4年生は、ポニーの餌やりやふれあいの体験をしました。高等部の実習地で育てているにんじんを手に持ち、ゆっくり近づいてポニーに食べさせることができました。馬の優しい目や温かい馬の体に触れて癒やされました。子どもたちは、「また来てね！」と手を振って馬たちを見送りました。たくさんのスタッフの方々に準備や指導、サポートをいただき、とても貴重な体験ができました。

全学部：「地域で合同稲刈り」

10月28日は青空の下、小学部・中学部・高等部の児童生徒、そして地域のボランティアの方々が集まって合同の稲刈りをしました。6月27日にみんなで植えた小さな苗はすくすくと育ち、夏の日差しを浴びてたくさん実りました。

最初に地域のボランティアの方に稲の刈り方を教えていただいた後、グループに分かれて活動開始！高等部の生徒が、小学部・中学部の児童生徒に優しく教えたりサポートしたりしながら、一株一株丁寧に刈っていきま



刈り取った稲は束ねて結び、ボランティアの方に渡して棒に掛けてもらいました。これは「はぜ掛け」という作業で、湿度の低い秋の日差しの下で天日干しをすることで、お米の栄養とうま味が増すのだそうです。

収穫した新米は、「穂の蔵」で石抜きや計量、袋詰め作業をさせていただきました。春の田植えから稲刈り・袋詰めまで、米作りの一連の工程を体験することができました。サポートしていただきました地域の方々、そして「いちけんファーム」・「穂の蔵」の皆様、大変お世話になりました。



～感想や情報をお寄せください～



本紙『わくわく東備』やホームページ、フェイスブックで、本校の教育活動について情報発信をしています。皆様のご感想や子どもたちへの応援メッセージ、そして地域のボランティアをしていただける方の情報などをいただくとありがたいです。

左のQRコードからGoogle Formsに入力していただき、最後に[送信]を押してください。個人情報は送られず、個人を特定されることはありません。ご協力をよろしくお願いいたします。



岡山県立東備支援学校

〒705-0013 備前市福田637

☎ (0869) 66-8501

✉ tobisien@pref.okayama.jp



ホームページ



Facebook